

2019年度 生活クラブ風の村ショートステイ八街 自主監査報告書

報告事項		内 容	
被監査事業所名		生活クラブ風の村ショートステイ八街	
監査実施日		実施日時： 2019 年 11月 19日（火） 12:30～14:30	
監査結果		<p>&lt;監査人の総評&gt;                      すべてのユニット*1を回れたわけではないが、新町も本町(特養ホーム八街の建物内のエリア区分)も「現在の人員配置だと三大ケアを行うだけで精一杯」という声が聞かれた。そんな忙しい中、質問を受けていただいた職員は全員快く対応された。また、「KAZEGRAM」や「10の基本ケア」というワードには同じような答えが返ってくるなど、基本的に大切な部分は周知徹底されている印象を受けた。                      この日は職員配置のやりくりで本来とは異なるユニットに勤務する職員に話を聞いたが、情報を理解しケアに当たっていた。                      ショートはご利用者が入れ替わる事業であるため、ご利用者間違いを防止するために、様々な工夫をされている印象を受けた。</p> <p>&lt;被監査事業所のコメント&gt;                      非常事態の周知についてのアンケート結果について、基準等を設けて伝えてはいないので、今後の改善につなげていきたいと思った。                      基本的なことを行うが、ショートで次につながる工夫も必要だと思う。</p>	
監査項目		監査人	被監査事業所 ショートステイ八街
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
K A Z E G R A M (風の村の業務マニュアル)	①就寝・起床ケアについて	ご利用者の起床時刻に合わせて就寝・起床介助している。	
	②入所について	基本的にはご家族が記入する「完全チェック」と事業所が記入する「簡易チェック」に基づいて、忘れ物や紛失がないように持物を確認・管理している。また、 <b>ご自宅の居室見取図を作成し、寝具の向きや柵などを、自宅に近い環境に整えている。</b> ただし、ベッドの高さまでは自宅のものに揃えることはできていない。	
	③服薬介助について (さくら)	服薬事故をなくすため、薬がしまわれている棚に「呼名・指さし・飲み込み・すかし」という4つの確認事項が見やすく貼られており、話を伺った職員は全員がこの4つをしっかりと実施することを把握されていた。 	
	④計画書作成評価 作成	作成は計画作成担当がケアプランに沿う形で作成、希望がある場合には可能な限り希望に添えるように工夫しているとのこと。振返りについては、ユニットリーダーなど、現場の職員を中心に行なっている。	
	⑤計画書作成評価 評価		
	⑥外出について	外出届を提出していただいている。	

2019年度 生活クラブ風の村ショートステイ八街 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 ショートステイ八街
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
E K A G A M R Z	⑦新規契約 個人ファイルの作成	適切に作成されていた。ただし、利用申込書は現在使用しておらず、ケアマネジャーからのアセスメント表をもって受付としている。	
	ご利用者アンケート	<p>非常時や災害時の対応を知っている、または説明を受けた <b>半数以上の方が「知らない」に近い選択をされている(他ショートステイと比較して「知らない」を選択した方のパーセンテージが高い)。</b></p> <p>レクリエーション活動や趣味活動は楽しい <b>他のショートステイと比較して、レクリエーション活動や趣味活動が楽しいと答えた方のパーセンテージが非常に高い。</b></p> <p>自由記述 <b>来客用スリッパが汚い。</b></p>	<p>文書で年度内に発送する。他のショートステイの非常災害の対応についての説明内容を共有できればと思う。</p> <p>四半期に一度交換するようにする。年末に交換したので、そこから定期交換する。</p>
	10の基本ケア	<p>1. 換気を行う 朝と夕の1日2回、必ず換気を行うということがルーチンワークとして現場に落とし込まれていた。</p> <p>2. 床に足をつけて正しい座位をとる 車椅子に乗ったまま食事をしているご利用者が複数名いたが、自分で移動したが、椅子ごと動いてしまうので、危険性を考慮して車椅子で食事をしていただき、いつでも自分で移動できるように車椅子のまま食事いただくようにしたとのこと(実際にご自分で移動しておられた)。</p> <p>3. できるだけトイレで用を足す <b>個別に時間を定めて声掛けを行なっている。</b></p> <p>4. あたたかい食事をする <b>遅れて着席された方にも、レンジを使って温めて配膳している。</b></p> <p>5. できるだけ普通のお風呂に入る <b>普通のお風呂で入浴している。</b></p> <p>6. 質の高い認知症ケアを行う <b>ご本人の言うことを否定しない(その人の事実を認める)ようにしている。顔を見て話すなど、ユマニチュード*2に取り組んでいる。</b></p>	
接 遇	身だしなみ	出合った職員は、不快感を与えない服装で働いていた。	
	言葉遣い	<b>丁寧な言葉遣いだった。</b>	

2019年度 生活クラブ風の村ショートステイ八街 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 ショートステイ八街
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
接 遇	環境	<p>ユニット玄関の扉のレールが跳ね上がった(監査人が通った瞬間)。</p>  <p>ベッドが起きたままのような状態の部屋があった。</p>  <p>快適な設え・装飾がなされていた。</p>  <p>中庭のベンチが朽ち果てたようで物悲しい感じだった。</p> 	<p>ユニット玄関のレール1月中に修繕する →業者に依頼済み。施工準備中。(4月末現在)</p> <p>ショートステイの居室のお布団の状態はよくないので、職員にミーティングで伝える。</p>
	情報共有(職員間)	<p>誰でも一目でご利用者の留意点やケア概要がわかるようなカードが作成されていた。</p> 	<p>1月末開催予定。</p>

\*1 ユニット型特養は要介護3以上(特例の要介護1・2)の高齢者が入居でき、原則として終身に渡って介護が受けられる施設。すべて個室で10人程度を1つのユニット(少人数グループ)として介護を行う。

2019年度 生活クラブ風の村ショートステイ八街 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 ショートステイ八街
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】

\*2 ユマニチュード その人の「人間らしさ」を尊重し続けること。「見る」「話す」「触れる」「立つ」の4つの柱でご利用者とのよい関係性を築きあげていくこと。